

Newsletter

第 8 号 2025 年 2 月 発行

日本糖尿病教育・看護学会 第 15 期 国際交流委員会

学会員の皆様

こんにちは、国際交流委員会より、ニュースレター第 8 号をお届けいたします。

国際交流委員会は昨年9月に新しい委員を迎え、新体制でスタートしました。これまでよりも、さらにバージョンアップし、国際的な観点から学会員の皆様へ糖尿病看護に関する情報を発信していきたいと思っております。

■■■■トピックス■■■■

1. 第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会(@京都) 国際交流委員会 活動報告
2. 国際糖尿病連合(IDF)の最新情報:2024年 World Diabetes Day について

1. 第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会(@京都) 国際交流委員会活動報告

2024年9月22日に第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会において、「『糖尿病療養支援におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) ~『これからの時代』の療養支援を考えよう!』」をテーマに、台湾より Professor Sophia Hu、中国より Dr. Zhang Ning、日本からは水野美華先生をシンポジストにお迎えし、糖尿病療養支援におけるDXについて、ご講演頂きました。

水野先生には、クリニックでの糖尿病関連アプリやクラウド関連システムを活用した糖尿病患者への療養支援の事例を通し、タイムリーに対応が可能であること等のメリットや課題について講演いただきました。Dr. Zhang Ning は、クラウド・スマート型糖尿病ケアについて、看護師が、どの診療科にいても、適切に低血糖や高血糖を判断できるための意思決定支援システムの開発から実践までの事例をご紹介いただきました。Professor Sophia Hu は、クラウドホスピタルによるオンライン診療を医師や看護師等のチームで推進し、血糖コントロール状態の改善が認められていることをお話頂きました。

先生方の取り組みは、我が国の糖尿病療養支援の推進に向けたモデルとなるもので、大変画期的なものでした。今後、糖尿病患者さんの生活がより豊かなものとなるよう、療養支援におけるICTの活用にも期待がもたれます。



講演前、記念に瀬戸理事長と演者と写真撮影



左:水野 美華 先生(日本)
中央:Dr. Zhang Ning(中国)
右:Professor Sophia Hu(台湾)



左: グライナー智恵子委員
右: 谷本真理子委員長

2. 国際糖尿病連合(IDF)の最新情報:2024年 World Diabetes Day について

2024 - 2026 年の World Diabetes Day(11/14、日本では「世界糖尿病デー」と表記されていましたが、2024 年から世界共通の「World Diabetes Day(略称 WDD)」に変更されました)のテーマは、**【Diabetes and well-being】**です。IDF が実施した世界的な調査では、糖尿病をもつ人の 77%で、糖尿病が原因となって不安やうつ病や他のメンタルヘルスの障害を経験していることが明らかになりました。糖尿病ケアの中心に well-being を据え、よりよい糖尿病ライフを始めましょう、と呼びかけられています。

📌 2024年 World Diabetes Day ハイライト

- ・IDF のホームページ上には、イベントプラットフォームが設置されました。122 の国と地域から、800 以上の活動の様子がアップロードされました。日本からは、川越市のイベントが掲載されています。
- ・IDF のオンラインプラットフォームを通じ、各国の政策立案者に約 1000 通の手紙が送られ、糖尿病をもつ人の well-being のための支援強化が呼びかけられています。
- ・SNS では、「#DiabetesLife」「#WorldDiabetesDay」など関連するハッシュタグが 51,000 回以上使用されました。

📌 2024年 World Diabetes Day アジア各国の様子

- ・中国:上海、南京、天津などの都市で、ブルーのライトアップがされました💡
- ・韓国:ソウルでは、韓国初の世界糖尿病デー記念スポーツイベントが開催されました。2002 年ワールドカップの開会式が行われた競技場近くの公園で、5 km と 10 km の短距離マラソンが行われたようです🏃
- ・台湾:高雄の病院では、糖尿病について話し合った後、ゴムバンドを用いた運動教室が開催されました。
- ・ベトナム:ホーチミンの病院では、医療スタッフの糖尿病と合併症への認識を高めるために、糖尿病の自己管理や CGM モニター方法の指導などの内容が含まれるプログラムが開催されました📍
- ・タイ:バンコクでは、サイクリングチャレンジや教育セッションなど、健康フェアが開催されたようです。



Location: 1, Shi Ji Da Dao, Shang Hai Shi, 200120, China
https://worlddiabetesday.org/?mc_cid=794db0855b&mc_eid=c1fcd2c3fb

📌 アメリカ・ヨーロッパ・アフリカなど、こちらから各国のイベントの様子がご覧いただけます。

【Share your World Diabetes Day activities】

https://worlddiabetesday.org/?mc_cid=794db0855b&mc_eid=c1fcd2c3fb

イベントの写真も掲載されていますので、ぜひご覧になってみてください！